

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 17 年 9 月 15 日 (2005.9.15)

【公開番号】特開 2003-179709 (P2003-179709A)

【公開日】平成 15 年 6 月 27 日 (2003.6.27)

【出願番号】特願 2002-197466 (P2002-197466)

【国際特許分類第 7 版】

H 0 4 N 1/00

B 4 1 J 29/00

G 0 3 G 21/00

G 0 6 F 3/12

// G 0 6 F 3/14

【F I】

H 0 4 N 1/00 C

G 0 3 G 21/00 3 7 6

G 0 6 F 3/12 D

B 4 1 J 29/00 T

G 0 6 F 3/14 3 1 0 C

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 3 月 29 日 (2005.3.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

1 つ又は複数の選択可能なメニュー項目を有するメニューページを表示するタッチメニュー
 スクリーンと、

前記メニューページを定義するマークアップ言語文書と、
 を備える特定用途装置。

【請求項 2】

前記特定用途装置上で動作し、選択されたメニュー項目と関連するスクリプトコードを解
 釈し実行する仮想マシンをさらに備える、請求項 1 に記載の特定用途装置。

【請求項 3】

前記スクリプトコードは、前記特定用途装置の機能を開始するよう構成される、請求項 2
 に記載の特定用途装置。

【請求項 4】

前記スクリプトコードは、前記メニューページ上に表示されるテキストを変換し、該変換
 されたテキストに対応して前記特定用途装置の内部設定を再構成するよう構成される、請
 求項 2 に記載の特定用途装置。

【請求項 5】

前記スクリプトコードは、前記タッチメニュースクリーンを新たなメニューページに更新
 し、該新たなメニューページに対応する前記特定用途装置の内部設定を再構成するよう構
 成される、請求項 2 に記載の特定用途装置。

【請求項 6】

前記スクリプトコードは JAVA スクリプトであり、前記仮想マシンは JAVA 仮想マシンである
 、請求項 2 に記載の特定用途装置。

【請求項 7】

前記タッチメニュースクリーンに前記マークアップ言語文書を提供するように構成されたローカルサーバモジュールをさらに備える、請求項 1 に記載の特定用途装置。

【請求項 8】

前記ローカルサーバモジュールは、遠隔コンピュータに前記マークアップ言語文書を提供するように構成される、請求項 7 に記載の特定用途装置。

【請求項 9】

プリンタと、コピー機と、スキャナと、ファックス機と、多重機能周辺装置と、を有する装置群から選択された装置として具現化される、請求項 1 に記載の特定用途装置。

【請求項 10】

タッチメニュースクリーンを有する特定用途装置において、

前記タッチメニュースクリーン上に、選択可能なメニュー項目を有するメニューページとして表示するために、マークアップ言語文書を提供するステップと、

選択されたメニュー項目に関連するスクリプトコードを実行するステップと、を有する方法。